

令和3年 12 月定例会 追加議案の概要について

■議案第 62 号 令和3年度有田市一般会計補正予算(第9号)

| | |
|-----------|-----------------|
| 一般会計補正予算額 | 26億6,730万6千円を増額 |
| 補正後の予算総額 | 236億7,827万6千円 |

国会において12月20日に成立した令和3年度補正予算を受け、以下の3つの事業を早急に実施する必要があることから、それぞれの費用を追加するとともに、年度内に支出が終わらない見込みの事業について繰越明許費を設定し、また、地方債の変更を補正します。

| 補正額 | 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | |
|-----------|-----------------|------|-----------|--------|------|
| | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 2,667,306 | 1,632,306 | | 1,025,000 | 10,000 | |

◆事業内容

◇住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 ー福祉相談室ー 3億8,803万9千円
国において新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方々への支援を行うため、住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり10万円を給付します。

対象世帯:3,800世帯×10万円=3億8,000万円

事務費:803万9千円

この事業の財源は、全額国庫から補助されます。

◇子育て世帯臨時特別給付金給付事業 ー福祉課ー 2億1,926万7千円
国において新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方々への支援を行うため、子育て世帯に対し、18歳までの子ども1人あたり10万円を給付します。

なお、一般会計補正予算・第8号(11月30日付け先議)に計上している先行給付分(中学生以下の子どもを対象に1人につき5万円給付)の対象となる児童は、今回1人あたり5万円とし、先行給付分と合わせた10万円を児童手当の仕組みを活用することで、速やかな事務執行に努め、年内(令和3年中)に支給を開始します。

対象者:中学生以下 2,800人×5万円=1億4,000万円

高校生 780人×10万円=7,800万円

事務費:126万7千円

この事業の財源は、全額国庫から補助されます。

◇都市公園整備事業 ー都市整備課ー 20億6,000万円

国の補助を受け、港町・初島町浜地区に防災機能を備えた都市公園を令和5年度末の完成に向けて整備中ですが、国補正予算の柱の一つである「防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保」として交付金の追加交付が示されたことから、切れ目なく取組を進め早期実現を目指します。

なお、本補正予算分まで完了した事業費ベースでは、約94%の進捗率となります。また、この事業の財源は、国庫補助金及び市債、基金繰入金です。